

和歌山県
企業の森
SUSTAINABILITY CHALLENGE



森づくりでサステナブルな未来を

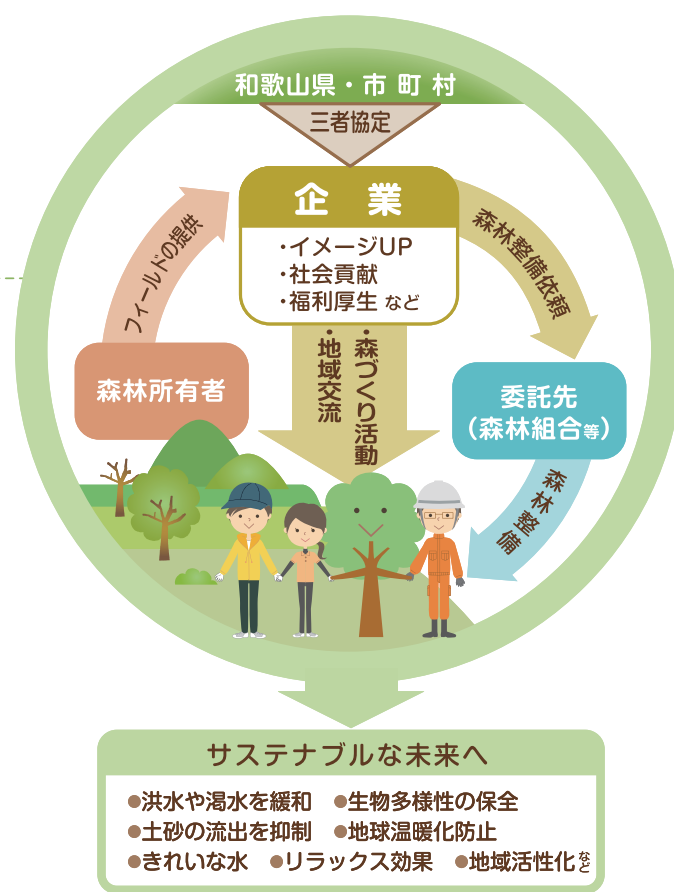


おいて！ 和歌山県「企業の森」

企業・団体の皆様と、
地域・森林組合等・自治体がともに
森づくりを進める事業です。

和歌山県「企業の森」とは、企業や団体の皆さまにサステナビリティ活動(持続可能な社会の実現に向けた環境貢献など)や地域との交流活動の一環として、和歌山県内の森林環境保全に様々な形で取り組んでいただく事業です。全国に先駆け2002(平成14)年から独自の仕組みで「企業の森」を実施し、これまでたくさんの方の森が育ってきました。

これからも地球の明るい未来のため、皆さまとともに「企業の森」をつなげていきます。



「人も動物も植物も、そして地球も…みんながよろこぶ森林を一緒に育てませんか？」

INTRODUCED HERE

こちらの展示場所でも「企業の森」の紹介をしています

エコプロ2024(環境総合展)
in東京ビッグサイト



2024年12月4日～6日にかけて開催されたエコプロ展において出展を行いました。3日間で200名以上の方々が和歌山県のブースを訪問され、参画企業・団体の活動事例や「企業の森」の取り組みをご紹介しました。本年も12月10日～12日にかけて出店を予定しています。

おおさかATC
グリーンエコプラザ 常設



2023年4月よりSDGsビジネス研究会コーナーにおいて常設展示しています。当会場は、おおさかATC内にある日本最大級の環境ビジネス常設展示場で、団体見学や同会場で定期的開催されるセミナー出席者など年間約10万人が来場されます。来場者に対し、スタッフの方が展示内容を紹介いたします。



PR原稿を募集

育てている「森」を
ブースで発信しませんか

参画企業・団体の皆さんから森林体験についての原稿を随時募集しています。提出いただいた原稿は環境イベント等のブースで展示するほか、「企業の森」サイトにもアップします。

お問合せ
和歌山県森林整備課
TEL.073-441-2982



企業の森参画までのスケジュール(例)

STEP
01

活動場所等を検討します。 企業・団体が活動場所等を選定
活動場所や活動面積、植栽樹種等協定内容の調整を行います。



候補地視察

STEP
02

見積書を提示します。 森林組合等→企業・団体
活動に係る必要経費額について、森林組合等から見積を提示します。



見積書(サンプル)

STEP
03

協定書や契約書の内容を確認します。
協定書、契約書の内容について調整します。

企業・団体、市町村、県、
土地所有者、森林組合等

記者発表や調印式の日程を調整します。
活動内容確定後、記者発表や調印式の日程を調整します。



調印式

STEP
04

森林保全・管理協定調印式を行います。 企業・団体、市町村、県、
土地所有者、森林組合等

STEP
05

森林保全活動・植樹祭等のイベントを実施します。

開催に向けて現地の準備 森林組合等

調印後、活動場所の地帯えや歩道整備、植栽用苗木等の調達、周辺草刈りなどを行います。

開催 企業・団体、市町村、県、森林組合等

植栽や間伐体験等のイベントを行います。植栽時期は春又は秋が適しています。



森林体験
(森林保全活動)



森林体験の後は…わかやまのアクティビティ観光へ

2024(令和6)年に登録20周年を迎えた世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」や、自然の造形美に圧倒される「南紀熊野ジオパーク」、疲れた体を癒す温泉や山海のグルメなど、アクティビティ観光が充実している和歌山でステキな思い出を作りませんか。



友ヶ島(和歌山市)



カヌー体験



橋杭岩(串本町)



熊野那智大社



熊野本宮大社



熊野速玉大社



温泉もたくさん
あります！

森林

(森林保全活動)

体験しませんか？

専門家の
指導あり

社員の
交流・研修

ファミリーにも
大好評

木や土に触れて森の息吹を感じることができます。

和歌山県「企業の森」事業の体験活動は、専門家(森林組合等)の指導を受けながら作業するため、安心して参加できます。

ファミリーで参加される場合も多く、自然に触れることができる思い出づくりとしても好評です。参加形態や規模に応じていろいろな活動があるので、和歌山の森に足を運んでみてください。

活動の主な流れ(例)

森林体験は、虫などにさされないよう長袖・長ズボンで行ないましょう。
厚さ対策やUVカットも大切です。ヘルメットも着用しましょう。



- ① 現地で専門家(森林組合等)から説明
- ② 森林体験(森林保全活動)…植栽や下草刈りなど
- ③ 集合写真撮影
- ④ 昼休憩…お弁当やバーベキューなど
- ⑤ 木工体験やワークショップなど
- ⑥ 宿泊、観光、温泉、おみやげなど



期待できる7つの
サステナビリティ



しょうさい 植栽



苗木の植え付け

木が生えておらず森林機能が低下した山に苗を植えます。皆さんが植えた苗で新たに森林としてスタートします。また、記念植樹式もできます。

難易度★★★
道具／スコップ、
軍手など
季節／春・秋が最適



したくさが 下草刈り



雑草の刈り払い

苗木の成長を妨げる周辺の雑草を刈ります。大変な作業ですが、植栽した苗には必要です。プロが安全作業をサポートします。山の中で汗をかくて頑張りましょう！

難易度★★★
道具／鎌、軍手など
季節／春～



かんばつ 間伐



木を間引く作業

森林の生育環境を良くするため、余分な木を間引きます。場所によっては細い木をノコギリで切ったり、太い木はプロが切って社員でロープを引っ張る体験もできます。

難易度★★★
道具／ロープ、軍手、
ノコギリなど
季節／通年



しんりんかんさつかい 森林観察会等



学習や観察など

専門家のガイドにより、子供から大人まで楽しみながら森林の役割を学び、生物を観察します。環境意識が高まり自然への感謝の心が芽生えます。

難易度★★★
道具／カメラ、
筆記用具など
季節／春・秋が最適



他にも
こんなことが
できます

楽しいことがいっぱいできるよ



森林散策でリフレッシュ



みんなでお昼ごはん



木のスプーン作り



温泉でゆったり癒され

白浜温泉

おみやげは
和歌山の特産品を
どうぞ



有田みかん



紀州南高梅

こんなことも！

参詣道環境保全活動「道普請」

世界遺産に携わるボランティア

紀伊山地は年間を通じて雨量が多く、豊富な水が雄大な自然を育んできました。一方これらの雨により参詣道の土はしばしば流出します。世界遺産の「道」を次世代につないでいくために、継続的な保全活動(道普請)が欠かせません。



作業前



作業後



とっても
貴重な体験！

熊野古道や高野参詣道の
道普請をしよう！

- 世界遺産の保全に携わる貴重な体験。日本でここだけ！
- 保全活動は主に土入れや側溝清掃など、どなたでも参加できます！
- 専門家の指導のもと、いにしえの人々と同じ方法で行います。
- 自然・歴史・人の温もりにふれる機会です！

和歌山県世界遺産センター
「道普請ワーク」
詳しくはコチラ▶



和歌山県世界遺産センター 田辺市本宮町本宮100-1
TEL.0735-42-1044 FAX.0735-42-1560
和歌山県観光振興課 和歌山市小松原通1-1
TEL.073-441-2424 FAX.073-432-8313

新規調印

新たに6企業・団体が参画

参画団体数は104企業・団体に、活動箇所は119箇所になりました。
参画企業・団体一覧は14ページをご覧ください。

参画 No. **114** **大日本除虫菊株式会社**
「KINCHO未来の森」
実施地:有田川町 中井原



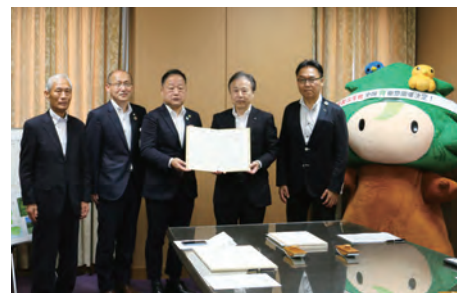
参画 No. **115** **新中村化学工業株式会社**
「NK FOREST NAKAHECHI」
実施地:田辺市 中辺路町野中



参画 No. **116** **株式会社 サンコー**
「サンコーの森」
実施地:田辺市 中辺路町野中



参画 No. **117** **特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金**
ザ・パック株式会社
「ザ・パックフォレスト紀の川の森」
実施地:紀の川市 切畑



参画 No. **118** **株式会社 西尾家具工芸社**
「ニシオならのこの森」
実施地:田辺市 中辺路町野中



参画 No. **119** **日本労働組合総連合会**
和歌山県連合会
「連合和歌山の森」
実施地:日高川町 坂野川



参画企業・団体からの 活動レポート

森林体験の活動レポートが届きました。

皆さまから寄せられた
貴重なご意見も紹介しています。

参画 No. 8



日本たばこ産業株式会社

「JTの森 中辺路」

JTの地域貢献活動「Rethink PROJECT」の一環として、2025年6月に中辺路にて森林保全活動を実施致しました。『企業の森サミット』と題し、企業の森に参画している(参画を検討している)企業様と対話をしたり、チームを作り中辺路の山を散策しながらビンゴカードを埋める『フィールドビンゴ』を楽しんで頂きました。今後も、環境保全活動を通じて、地域の発展に貢献していきたいと思っています。

参画 No. 23・82



株式会社NTN紀南製作所

NTN紀南牟婁「和の森」

NTN紀南製作所では、環境保全活動として2006(平成18)年より「企業の森」事業に参画し、森林の環境保全活動を通して地球温暖化対策の推進に取り組んでいます。2024年11月には、従業員(29名)と森林組合の職員さんで、植樹した苗木を傷めないように下草刈りを行いました。これからも環境保全活動を通して、地域の発展に貢献してまいります。

参画 No. 1・103



ユニチカ労働組合

「ユニチカの森」「ユニチカの森2nd」

2003年より活動を始めた「緑のプラン」は「緑のプラン season2」へとバトンをつなぎました。2025年度は「ユニチカの森2nd」での植栽(補植)、下草刈りを通して森林保護の大切さを学びました。

参画 No. 17



東洋紡株式会社

「東洋紡 みらいの森」

2006年2月に参画させていただいた「東洋紡みらいの森」は本年で20年を迎えました。東洋紡では、継続的に環境や生物多様性の保全に取り組んでいます。2022年に寄贈いただいた木製ベンチを当社岩国事業所史料館に設置し、大切に使用させていただいています。

参画 No. 24・87



花王株式会社 和歌山事業所

「花王の森おいし」「花王の森紀美野」

2007年より企業の森活動に参画以来、和海紀森林組合様と活動を行い、下草刈りや苗木の生育調査、生態系モニタリング活動に取り組んでおります。今後も生物多様性に配慮した、環境保全活動を継続して参ります。

参画企業・団体からの 声(こゑ)



心身のリフレッシュ、仲間との交流の場としても◎

参画 No.34・85



株式会社浅川組

「紀美野 あさかわの森」

毎年実施している下草刈りも、今年で7年目を迎えました。苗木は枝が伸び、葉が生い茂っており、活動の成果を実感しました。これからも地域の方々のご支援をいただきながら森林保全活動に取り組んでまいります。

参画 No.44



和歌山県信用保証協会

「信用保証の森」

当協会は2009年より「企業の森」に参画し、「信用保証の森」として環境保全活動に取り組んでいます。毎年、下草刈り等を実施し、関係するの方々のご協力を得ながら、これからも積極的に取り組んでまいります。

参画 No.77



株式会社紀陽銀行

「紀陽の森」

2006年より森林保全活動「企業の森」事業に参画し、現在は田辺市において下草刈り活動を実施しています。豊かな森林育成のため、今後も保全活動を継続していきます。

参画 No.79



三菱電機株式会社 冷熱システム製作所

「みつびしでんき 有田川の森」

2016年より有田川町の山林にて「里山保全プロジェクト」を進めています。従業員自らの手で里山を保全することにより、環境保護への意識を高めるとともに、地域への貢献を図ってまいります。

参画 No.46・93



株式会社富士住建

「富士住建の森 田辺市」「富士住建の森Ⅱ 本宮町」

私たちは、紀州檜材をつかった住宅を提供しています。生産の地、和歌山に「富士住建の森」をつくり16年目。今春は社員の啓発活動の一環として伐採を行いました。循環型社会の実現を目指し今後も活動を行って参ります。

参画 No.52



デロイト トーマツ グループ合同会社

「トーマツの森」

2024年秋、約40名が「トーマツの森」を訪れ、木の成長観察や苗木の植樹に取り組みました。今後も楽しみながら森林保全活動を続けてまいります。

参画 No.84



大東化成工業株式会社

「笑顔の森」

昨年11月には中辺路町森林組合様と「笑顔の森」の現地の確認を行い、5年を経て人の背丈程に成長した木々を確認しました。「企業の森」活動に参画していることを嬉しく感じた日でした。

参画 No.86



株式会社 長谷工コーポレーション

「長谷工の森林(もり)」

2025年10月4日に、第6回 長谷工の森林(もり)森林整備活動を和歌山県田辺市にて実施いたしました。長谷工グループは今後も生物多様性保全活動に配慮した取り組みを行ってまいります。

参画 No.66



株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ

「感謝の森」

「感謝の森」は活動を延長し、今年で11年目を迎えました。今後もヤマザクラ、コナラなどの成長を見守りながら活動を展開いたします。

参画 No.74



コーナン商事株式会社

「コーナンDIYの森」

2016年より開始した田辺市における緑化活動も、今年で10年を迎えます。2024年度は例年とは異なり、「次へつなげる」をテーマに、下草刈りではなく600本の苗木を新たに植樹しました。

参画 No.90



フジ住宅株式会社

「フジ住宅の森」

第6回目となる活動には、社員とご家族あわせて53名が参加し、補植作業と下草刈りを行いました。木材を扱う住宅会社として、森林の恵みに感謝しながら、これからも環境保全と社会貢献活動に継続的に取り組んでまいります。

参画 No.94



ビーウィズ株式会社

「ビーウィズの森」

当社は2019年より「企業の森」活動に取り組み、補植・除伐・下草刈りを実施しております。森を育む活動を通じて、豊かな自然を守り次世代へつなげていく大切さを実感しております。これからも地域の皆さまと力を合わせ、和歌山の美しい森づくりに貢献してまいります。





参画 No.95

株式会社 島精機製作所

「シマセイキ 天野の里山」

2024年秋、かつらぎ町森林組合ご指導のもと、ヒノキの間伐体験を行いました。危険を伴う森林保全活動を肌で感じられる貴重な機会となりました。間伐したヒノキはベンチへと加工し、活動場所に設置しています。



参画 No.97

南海スチール株式会社

「ふるさと感謝の森」

2拠点目の「企業の森」活動に参画させて頂き5年目を迎えました。微力ながらこの事業を通じ、少しでも災害防止に役立てよう、森林保全活動に取り組んでまいります。



参画 No.108

きのくに信用金庫

「きのくに信用金庫の森」

2025年6月に白浜町の「きのくに信用金庫の森」で下草刈りを行いました。きのくに信用金庫は、今後も「地域社会の環境保全」につながる活動に取り組んでまいります。



参画 No.111

日本モリマー株式会社

「日本モリマーグループの森」

2024年度より「企業の森」活動に参画させて頂き 昨年10月に大辺路森林組合様のご協力のもと 社員が参加し 現地視察と「伐採」を体験致しました。日本モリマーグループは今後も環境活動に積極的に取り組んで参ります。



参画 No.101

キクロン株式会社

「にうつひめの森」

キクロンは2022年5月より「企業の森」に参画し、「にうつひめの森」として森林環境保全活動に取り組んでいます。また、商品開発においても地球環境配慮をテーマのひとつとして位置付け、活動しています。



参画 No.104

和歌山県民共済生活協同組合

「県民共済 助けあいの森」

「県民共済 助けあいの森」は、3年目を迎えることができました。和歌山県民共済は、持続可能な社会の実現に向けて自然環境を保護する取り組みを継続し、今後も地域の発展に貢献してまいります。



参画 No.112

一般社団法人和歌山県産業資源循環協会

「熊野鸞の森」

昨年11月に植栽した苗木が少しずつ育ち始めました。木々が年々大きくなり、地球環境を守る森となることを願いながら成長を見守り、脱炭素社会に貢献する活動に取り組んでいきます。



参画 No.114

大日本除虫菊株式会社

「KINCHO未来の森」

2008年から16年間実施してきました有田川町糸川での活動が終了し、本年より2箇所目の「KINCHO未来の森」活動をスタートしました。間伐などの活動を通じ今後も森林保全を進めてまいります。



参画 No.105

三機工業株式会社

「SANKI YOUの森 南紀白浜」

お客さまに納入した設備のCO2削減量に応じて森づくりを支援する当社の「SANKI YOUエコ貢献ポイント制度」を通じ、南紀白浜の豊かな景観を守る森づくりに取り組んでいます。



参画 No.107

トランスコスモス株式会社

「トランスコスモスの森」

トランスコスモスは、2023年度より「CO2排出量の削減」を全社のゴールに設定し、環境活動への取り組みを強化しています。社員の啓発活動の一環で自然観察体験、木のスプーンづくりイベントを開催いたしました。



参画 No.116

株式会社サンコー

「サンコーの森」

2025年秋から参画。戻り苗にも取り組み、森林保全活動に積極的に取り組み始めました。社員さんとその家族とともに植栽活動を行い、和歌山の森を次世代へつないでいきます。



参画 No.118

株式会社西尾家具工芸社

「ニシオならのこの森」

2010年より紀州産材ヒノキ間伐集成材を主材とした木製家具WOODYシリーズで学校施設の木質化に取り組んでいます。「企業の森」活動を通して持続可能な社会を目指して行きます。





森林による 二酸化炭素の吸収等 環境保全活動認証事業

和歌山県「企業の森」の活動により吸収した二酸化炭素の量を算定するなど、参画企業・団体の環境保全活動を評価・認証し、森林資源が豊富という本県の地域特性を活かした地球温暖化対策を推進する事業です。

認証した企業・団体には、「**認証書**」を交付するとともに、環境問題に積極的に取り組む企業・団体として、広くPRさせていただきます。



認定書

これまでの認証実績

- 認証実績 56団体 (60箇所)
- 面積 139.74ha
- CO₂吸収量 59,300トン-CO₂ / 100年
(100年間で見込まれる二酸化炭素吸収量)

和歌山県環境
ポータルサイト
キャラクター
だったん



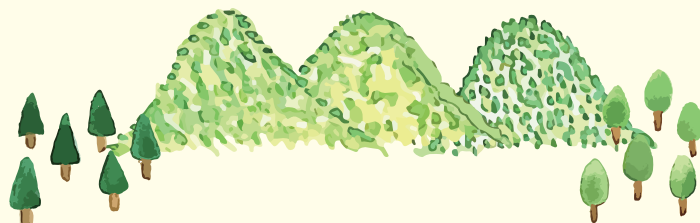
お問い合わせ
和歌山県脱炭素政策課
TEL.073-441-2674 FAX.073-433-3590



概要及び認証実績はこちら →

地元、市町村と
森林組合から
メッセージ

和歌山県では30の市町村において
森林組合とともに
みなさまをしっかりとサポートしています。



大辺路森林組合



大辺路森林組合は、山・川・海に恵まれた豊かな自然とこの地域を活性化させ森林資源を確実に次世代へと継承する使命を担っています。令和5年度より、4企業様にご支援をいただき植栽や間伐による森林保全活動を実施しています。



龍神村森林組合



現在、龍神村で活動されている企業・団体様は11社です。新型コロナの影響を受け、ほとんどの企業様が活動自粛されていましたが一昨年くらい前から徐々に活動を再開しております。内容としましては植栽や下草刈りを企業の皆様と一緒に取り組んでおり、地元の木を使っている木工、森林観察会などのイベントも行っております。

また、当組合では、フォレストスタイル龍神の運営もしております。フォレストスタイル龍神とは、龍神村の木材を利用して自分にあった建築士・工務店と出会う仕組みです。フォレストスタイル龍神のWebサイトでは木の家のシミュレータ機能がっており、理想の間取りを作る体験ができます。

■Webサイト→
『フォレストスタイル龍神』で
検索



新宮市



新宮市は和歌山県の東南端に位置し、海・山・川が織り成す複雑な地形と温暖多雨な気候条件により、多様な自然景観と多彩な動植物相、豊かな水資源や山林資源などに恵まれています。

また、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」としての熊野古道を、海・山・川の全てで楽しむことができる唯一のまちでもあります。

紀の川市



紀の川市は和歌山県北部に位置し、京阪神からのアクセスも良好です。

北に和泉山脈、南に紀伊山地を控え、温暖な気候と清流・紀の川がもたらす肥沃な土壌から、もも、かき、はっさくなど、おいしい果物が収穫できる産地です。

田辺市



私たちは、森づくりの目指す未来「森林と人との共生が紡ぐ、ていねいな暮らしの息づく山村風景」の創造に向け、森林の有する力と地域の活力を更に高める取組を進めており、現在29企業・団体様にもCSR活動等を含めたご協力をいただいています。

日高川町



和歌山県の中央部に位置する日高川町は、面積の多くを森林が占めており、これまで多くの企業や団体と協定を締結し「企業の森」に参画して頂いております。

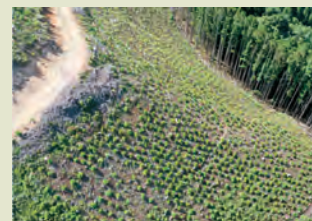
日本一長い「藤棚ロード」や山彦スポット「ヤッホーポイント」など、自然に囲まれた日高川町で、皆さまの取組を通じ、今後も多くの方々がお越し下さることを願っております。

森林組合こうや



チームワークを大切にしながら人材・組織作りを活動の重要な課題として木材の伐採や搬出、植林による森林づくりをおこなうほか、世界遺産「高野参詣道」沿いの森林の整備など、みなさまの森林保全活動のお手伝いをいたします。

清水森林組合



有田川町内の多くの杉、桧の林齢は60年から70年になっています。木材利用と環境保全の視点から伐採搬出を行い、その後に花粉の少ない杉や桧、広葉樹を植栽して次世代に残すことのできる山林を目指しています。



紀中森林組合



紀中森林組合では、現在10の企業・団体様と共に森林保全の取り組みを進めています。

企業・団体の皆さまと一緒に、植栽や下草刈りなどの活動を行い、また並行して取り組んでいる木工体験では、地元日高で育った木材に触れ、製作する楽しさと、木製品の温もりや香りを感じていただいています。

紀中森林組合は、今後とも、さらに多くの皆さまとともに、森林を「守り」、「活かす」取り組みを広げていきます。

中辺路町森林組合



日本たばこ産業株式会社様の森林保全活動の中で企業の森事業に参画をご検討されている企業様たちをお招きし、「企業の森サミット」を開催しました。

その他に保全活動や、熊野古道を歩く人の為の「杖作り」や「クopp」という木を使った的あてゲームなど参加者交流会を行いました。

和歌山県「企業の森」参画企業・団体一覧

参画 No.	参画企業・団体名	委託先 (面積ha)
①	ユニチカ労働組合	紀中F (2.00)
2	関西電力労働組合	本宮町F (0.76)
③	森林ボランティア団体	高野山寺領F (0.20)
4	NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ	かつらぎ町F (0.88)
5	NPO法人原風景	かつらぎ町F (0.52)
6	ロータリークラブ	高野山寺領F (3.00)
7	大阪ガス株式会社	中辺路町F (1.02)
⑧	日本たばこ産業株式会社	中辺路町F (53.72)
⑨	全日本空輸株式会社	高野山寺領F (0.50)
10	新日鉄住金株式会社 和歌山製鉄所	中辺路町F (2.52)
11	イオン株式会社、財団法人イオン環境財団	和海紀F (35.71)
12	日本労働組合総連合会和歌山県連合会	紀中F (0.78)
13	サントリー株式会社	本宮町F (4.12)
14	東京海上日動火災保険株式会社	和海紀F (1.11)
⑮	セイカグループ	紀中F (1.17)
16	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合	紀中F (1.32)
⑰	東洋紡株式会社	紀中F (0.75)
18	積水ハウス株式会社	中辺路町F (2.64)
⑰	ダイキン工業労働組合	中辺路町F (1.42)
20	高野熊野世界遺産連絡会	中辺路町F (1.00)
21	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社 (パナソニック株式会社エコソリューションズ社)	龍神村F (20.58)
22	公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会	紀中F (1.13)
23	株式会社NTN紀南製作所	西牟婁F (1.00)
⑳	花王株式会社和歌山工場	和海紀F (0.70)
25	東宝建設株式会社	中辺路町F (0.70)
26	三井住友信託銀行株式会社	紀中F (0.75)
㉑	北越コーポレーション労働組合紀州支部 (北越紀州製紙労働組合紀州支部)	那智勝浦町F (0.39)
28	JA共済連和歌山	紀中F (1.00)
㉓	和歌山県印刷工業組合	西牟婁F (0.50)
30	モスバーガー 共栄会関西支部	本宮町F (1.00)
31	積水化学工業株式会社	中辺路町F (2.71)
32	富士通株式会社	龍神村F (1.38)
㉔	西日本電信電話株式会社(NTT西日本) 和歌山支店	龍神村F (1.00)
34	株式会社浅川組	和海紀F (0.54)
㉕	わかやま市民生活協同組合	南紀F (0.34)
㉖	西日本高速道路株式会社 西日本高速道路サービスホールディングス株式会社	龍神村F (11.2)
37	岩本電気産業株式会社	龍神村F (0.50)
38	有限会社光明電設	龍神村F (0.50)
39	大日本除虫菊株式会社	金屋町F (1.92)
40	田辺・西牟婁電気技術者協会	中辺路町F (1.63)

参画 No.	参画企業・団体名	委託先 (面積ha)
④①	済生会和歌山病院	かつらぎ町F (0.51)
42	上富田町水道協同組合	西牟婁F (1.00)
43	さわかみ一般財団法人	龍神村F (2.21)
④④	和歌山県信用保証協会	清水F (0.36)
45	和歌山オールトヨタ	龍神村F (1.92)
④⑥	株式会社富士住建	中辺路町F (2.51)
47	株式会社資生堂	西牟婁F (2.59)
48	株式会社えにし	本宮町F (1.30)
④⑨	株式会社パンジー	中辺路町F (2.25)
⑤0	中田食品株式会社	中辺路町F (3.50)
51	株式会社NTTドコモ	金屋町F (0.93)
⑤②	有限責任監査法人トーマツ	龍神村F (0.50)
53	ロータリークラブ	中辺路町F (1.33)
54	紀南生コンクリート協同組合	西牟婁F (0.87)
⑤⑤	本州化学工業株式会社	紀中F (1.32)
56	和歌山県警備業協同組合	龍神村F (0.50)
57	三菱商事株式会社	中辺路町F (17.42)
58	パナソニック株式会社US社 (パナソニック株式会社エナジー社)	和海紀F (4.37)
59	特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所	本宮町F (2.77)
60	南海スチール株式会社	龍神村F (0.51)
61	丸紀木材工業株式会社	紀中F (7.50)
62	株式会社ジーアップキャリアセンター	龍神村F (0.50)
63	和歌山県漁業士連絡協議会	南紀F (0.57)
64	ナカダ産業株式会社	中辺路町F (0.47)
65	ナカダ産業株式会社	龍神村F (0.23)
⑥⑥	株式会社 フラット・フィールド・オペレーションズ	紀中F (0.37)
67	楽天株式会社	龍神村F (16.6)
68	わかやま市民生活協同組合	紀中F (0.53)
69	関西電力労働組合和歌山地区本部	本宮町F (2.63)
70	日本製鉄株式会社 和歌山製鉄所 (新日鐵住金株式会社 和歌山製鐵所)	中辺路町F (1.76)
㉑①	桃山学院大学	紀中F (0.50)
㉑②	関西大学	本宮町F (3.58)
㉑③	株式会社第一テック	龍神村F (0.5)
㉑④	コーナン商事株式会社	西牟婁F (1.90)
㉑⑤	積水ハウス株式会社	中辺路町F (1.60)
76	TOTO株式会社	和海紀F (3.89)
㉑⑦	株式会社紀陽銀行	西牟婁F (1.54)
㉑⑧	中西金属工業株式会社	中辺路町F (3.22)
㉑⑨	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所	清水F (1.03)
⑧0	株式会社済本組	龍神村F (0.70)

※「委託先」にある「F」は森林組合(forestry association)の略。
※参画ナンバーに○印がない箇所は協定終了箇所です。
※2025(令和7)年11月現在

参画 No.	参画企業・団体名	委託先 (面積ha)
⑧①	花王株式会社和歌山工場	2箇所目 和海紀F (0.82)
⑧②	株式会社NTN紀南製作所	2箇所目 西牟婁F (0.45)
⑧③	日本ルナ株式会社	和海紀F (1.99)
⑧④	大東化成工業株式会社	中辺路町F (2.53)
⑧⑤	株式会社浅川組	2箇所目 和海紀F (0.50)
⑧⑥	株式会社長谷工コーポレーション	中辺路町F (3.72)
⑧⑦	富士通株式会社	2箇所目 龍神村F (0.26)
⑧⑧	和歌山オールトヨタ	2箇所目 龍神村F (1.40)
⑧⑨	わかやま市民生活協同組合	3箇所目 新宮市F (0.56)
⑨0	フジ住宅株式会社	紀中F (2.16)
91	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店	紀中F (2.30)
⑨②	津田工業株式会社	和海紀F (0.40)
⑨③	株式会社富士住建	2箇所目 中辺路町F (3.00)
⑨④	ビーウィズ株式会社	紀中F (0.50)
⑨⑤	株式会社島精機製作所	かつらぎ町F (1.91)
⑨⑥	公益財団法人ニッセイ緑の財団	こうやF (3.15)
⑨⑦	南海スチール株式会社	2箇所目 中辺路町F (0.70)
⑨⑧	劑盛堂薬品株式会社	こうやF (7.59)
⑨⑨	紀州技研工業株式会社	龍神村F (0.64)
⑩0	Sera Creations	龍神村F (1.36)
⑩①	キクロン株式会社	かつらぎ町F (3.11)
⑩②	ワコン株式会社	龍神村F (1.10)
⑩③	ユニチカ労働組合	2箇所目 紀中F (1.35)
⑩④	和歌山県民共済生活協同組合	大辺路F (1.00)
⑩⑤	三機工業株式会社	大辺路F (1.59)
⑩⑥	株式会社日本化学工業所	龍神村F (2.48)
⑩⑦	トランスコスモス株式会社	金屋町F (2.27)
⑩⑧	きのくに信用金庫	大辺路F (0.46)
⑩⑨	株式会社八雲ソフトウェア	金屋町F (3.24)
⑩⑩	恵和株式会社	新宮市F (0.48)
⑩⑪	日本モリマー株式会社	大辺路F (4.28)
⑩⑫	一般社団法人和歌山県産業資源循環協会	株式会社中川 (0.86)
⑩⑬	株式会社ケンテック	株式会社榎本林業 (1.89)
⑩⑭	大日本除虫菊株式会社	2箇所目 金屋町F (1.61)
⑩⑮	新中村化学工業株式会社	中辺路町F (1.66)
⑩⑯	株式会社サンコー	中辺路町F (1.60)
⑩⑰	ザ・バック株式会社(特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金) (ザ・バック株式会社・)特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金	和海紀F (0.40)
⑩⑱	株式会社西尾家具工芸社	中辺路町F (1.18)
⑩⑲	日本労働組合総連合会和歌山県連合会	2箇所目 紀中F (0.14)

合計

● 104企業・団体
● 活動地: 119箇所
● 面積: 329.54ha



和歌山県では「企業の森」のほかにもさまざまな活動に取り組んでいただけます

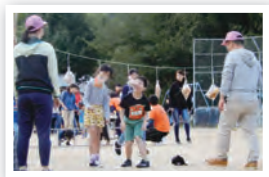
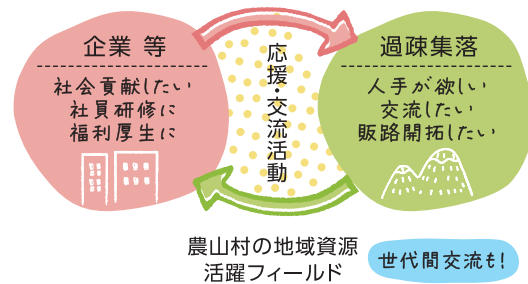
企業のふるさと



和歌山県地域振興課
TEL.073-441-2426 FAX.073-441-2377

自然の中で日々の疲れを癒し
温かい交流を築こう。

労力、人材、技術、資金の提供
アイデア・ネットワーク



盆踊りや運動会に参加



野菜の収穫体験

きれいな空気や豊かな自然、田舎らしいのんびりとした雰囲気味わえる美しい集落が和歌山県にはたくさんあります。しかし人口減少や高齢化に悩まされているのが現状です。

そこで、和歌山県では“集落を応援したい企業(団体)”と“応援してほしい集落”をマッチングさせる過疎集落応援活動「企業のふるさと」を実施しています。

例えば、地域のお祭りへ参加したり、田植えを手伝うなど田舎ならではの活動を通じ地域活性化を応援していただきます。地域の人たちと交流しながら温かいつながりを築き、第二の「ふるさと」をつくりませんか。

「企業のふるさと」詳しくはこちら



企業版ふるさと納税



和歌山県地域振興課
TEL.073-441-2426 FAX.073-441-2377 メール:e1001001@pref.wakayama.lg.jp

企業でできる地方創生の取組の応援です。

国が認定した地方公共団体の「地方創生プロジェクト」を応援するために企業が寄附を行った場合に、法人関係税を税額控除する仕組みです。通常の寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)を含め、最大で寄附額の約9割に当たる法人関係税が軽減され、実質的な企業様の負担が約1割まで圧縮されます。

- 活用するメリット
- 実質(最小)約1割の負担で、CSRやSDGsの推進等の社会貢献に取り組む企業PRができます。
 - 県をはじめ、地方創生プロジェクトに関わる多様な主体との新たな関係の構築の可能性が広がります。

【軽減のイメージ】



【留意事項】

※本制度を活用できるのは、寄附する地方公共団体外に本社がある企業様のみです。
※1回当たり10万円以上の寄附が対象です。
※寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは、禁止されています。

「和歌山県の地方創生プロジェクト」詳しくはこちら



他にもあります！

わくわく、かがやく、やすらぐ、まちプロジェクト【2025～2027】

わかやまの健全な森林育成プロジェクト【2025～2027】

eスポーツわかやま推進プロジェクト【2024～2027】

最南端から最先端へ！民間ロケット発射場を核とした地方創生プロジェクト【2022～2027】

明日へつなぐ持続可能な農林漁業の実現に向けた好循環創出プロジェクト【2023～2027】

ふるさと和歌山応援寄附



和歌山県税務課
TEL.073-441-2186 FAX.073-423-1192

大切なふるさとを森を守り育てよう。

ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)によりお寄せいただいた寄附金を「大切なふるさとを森を守り育てる」取り組みに活用しています。

和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の約77%が森林です。洪水・渇水の緩和や、生物多様性の保全、地球温暖化の防止等、限りない恵みを与えてくれる森林をこれからも守り育て、継承していくための取り組みです。



「ふるさと和歌山応援」詳しくはこちら



豆知識メモ

煙樹ヶ浜に広がるクロマツの林は
紀州藩初代藩主・徳川頼宣が防潮のために植えさせました。



和歌山県への主なアクセス

＼ 高速道路や一般道が整備され和歌山県内の移動もスムーズです ／

東京から



熊野白浜リゾート空港へ
(南紀白浜空港)
関西国際空港へ

新大阪から



特急くろしおで

大阪市から



阪和自動車道で

名古屋から



伊勢自動車道で



【発 行】 和歌山県 農林水産部 森林林業局 森林整備課 緑化推進班

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通 1-1

TEL.073-441-2982 FAX.073-432-5850

✉ kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

「和歌山県『企業の森』」で検索 ▶



2025(令和7)年11月発行



リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



この印刷物は地球環境に優しい植物油インキを使用しています。